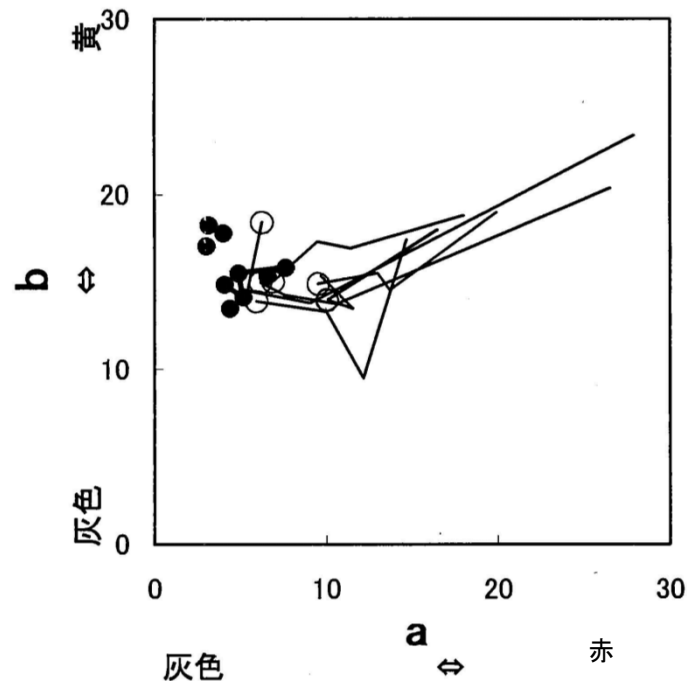


これまでの成果

<⑤色度調査結果>

- 1回目の剥皮から約5年後の調査で、試験木と対照木との色調の差がほとんど無くなった。



剥皮木の樹皮色は、実線(過去の軌跡)と○で示したように、平成19年度も対照木(無剥皮、●で示す)の色調にさらに接近し、両処理の樹皮色の差は、ほとんど無くなっている(ほぼ回復しつつある)。

Lab表色系図上の樹皮色の経年変化

丸が平成20年(平成19年度)の測定値(○:剥皮木、●:対照木)。実線は、剥皮木の過去の軌跡。